

平成30年度 地方創生推進交付金を活用した連携事業について

1 基本方針

- (1) 鳥取東部及び兵庫県北但西部の1市6町でのDMO設立等による交流人口の拡大
観光地づくりの核となるDMOを設置し、近隣町との連携により、広域的な着地型観光や観光誘客を進めることで、圏域への交流人口を拡大させる。併せて、連携事業や圏域の魅力アップ事業を実施すること等により広域観光連携を推進する。
- (2) ふるさと・いなか回帰の促進による定住人口の拡大
圏域で連携してシティセールスや県外での移住相談会等、積極的な情報発信を行うとともに、移住者の受け皿となる環境を整備することで圏域への移住者数の増加を図り、賑わいのあるまちづくりを実現する。

2 KPIの設定

- (1) 鳥取東部及び兵庫県北但西部の1市6町でのDMO設立等による交流人口の拡大
 圏域への観光入込客数 27年度 630.5万人⇒33年度 772万人
- (2) ふるさと・いなか回帰の促進による定住人口の拡大
 圏域への移住定住者数 27年度 573人⇒33年度 2,810人(累計)

平成30年度取組(地方創生推進交付金活用)・2年目		(単位:千円)				
事業名	事業内容	市町	事業費	申請額		
広域観光連携事業	●DMO関係 ・DMO運営支援事業 ・マーケティング、マネジメント、プロモーション各専門人材確保 ・観光圏ブランディング費 ・因幡・北但西部周遊バス実証実験費 ・マーケティング調査費	鳥取市	38,000	19,000		
		岩美町	1,250	625		
		若桜町	1,250	625		
		智頭町	1,250	625		
		八頭町	1,250	625		
		香美町	1,500	750		
		新温泉町	1,500	750		
		小計	46,000	23,000		
観光素材磨き上げ (各自治体)	・翻訳システム導入 ・国内砂像選手権等 ・鳥取市因幡万葉歴史館「時の塔」機能強化整備 ・望遠鏡の星空ラッピング ・訪日外国人旅行者誘客事業 ・麒麟のまち物産展 ・2018全日本マスターズ陸上大会開催経費 ・鳥取砂丘トライアスロン開催経費 ・まちなか周遊バス路線再編検証経費 ・まちづくりのネットワークづくり ・町内活性化イベント補助金 ・氷ノ山振興事業補助金、トンネル活用事業手数料 ・超小型モビリティ利用促進事業 ・八頭・若桜谷観光ツアー事業 ・麒麟のまち関西観光情報発信事業 ・観光シャトルバス運行賃金 ・特産品応援事業 ・温泉活用推進調査事業	鳥取市	43,898	21,949		
		岩美町	1,050	525		
		若桜町	8,011	4,005		
		智頭町	1,000	500		
		八頭町	2,400	1,200		
		新温泉町	6,198	3,099		
		小計	62,557	31,278		
		移住促進事業	・首都圏・関西圏移住相談会 ・首都圏・関西圏移住相談会 ・移住相談体制の再構築 ・自治会による移住者受入促進事業 ・移住ガイドツアー ・首都圏・関西圏移住相談会 ・智頭町まるごと出張説明会 ・首都圏・関西圏移住相談会 ・移住相談体制の再構築 ・首都圏・関西圏移住相談会 ・首都圏・関西圏移住相談会 ・企業ガイドブック作成	鳥取市	1,375	687
				岩美町	9,107	4,553
				若桜町	2,000	1,000
				智頭町	1,146	573
				八頭町	2,514	1,257
				香美町	140	70
新温泉町	1,171			585		
小計	17,453			8,725		
平成30年度 合計				126,010	63,003	